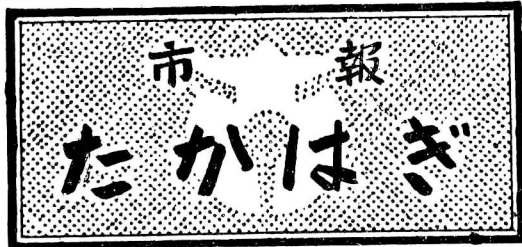


明治百年みんなで

植えよう記念の木



第117号

43年4月25日発行

発行 高萩市役所
編集 秘書課
印刷 藤枝印刷所

昭和43年度予算決る

近代のまちづくりと市民
福祉の向上に積極策

昭和四十三年度の市の予算案などを審議する、三月定例市議会は、三月十一日から十八日まで開かれ、十三日、審議された議案は、昭和四十三年度の一般会計、特別会計、昭和四十二年の補正予算、その他条例改正など十九件、それぞれ原案どおり可決されました。可決された一般会計予算総額は七億二千六百六十六万六千円、特別会計予算総額は九千五百三十万八千円、本年度より水道事業会計と

して五千三百八十七万三千円が計上されました。これを昨年度に比較しますと、一般会計が二・七％、特別会計が二・七％の増加を示し、市制施行以来最大の予算規模となりました。なお、新年度の予算上程にあたり大要次のような所信をひきしました。

本日、ここに、三月定例市議会を開会し、昭和四十三年度予算案、ならびに各種重要議案のご審議をお願いするにあたり、新年度に処する所信と施政の大綱を申し述べ、各位の暖かいご批判とご教示をお願いする次第であります。

予算の編成方針

昭和43年度の予算編成にさいしましては、国の予算編成方針である景気の抑制策として財政規模の抑制、公債依存度の引下げ、総合予算主義の採用、税制の改正、施策の重点化、既定経費の整理更新、行政経費の節減等を行うことを基本方針として編成を行つたのであります。

当市の方針も国の方針に則り、本市の後進性を脱却すべく積極的大型予算を編

成しました。

総予算規模
八億八千万円

市勢の伸展に伴い、累増する財政需要をまかなうにその財源の根幹をなすものは、申すまでもなく市税収入であります。昭和四十一年度下半期から四十二年度にかけて、ようやく経済界は活気を呈し、成長のテンポを早めてまいりましたが、景気の過熱は抑制政策の促進をうながし、また、世界経済はボンド引き下げにより大きなショックをうけました。こうした状況下にあ

つて、税収の伸長に多くを期待することは、まことに困難であります。固定資産税において日本加工製紙の工場増設により相当の増収を見込むことができしました。市民税においては5％程度の減少を見込、市税で二億三千二百九十九万三千円を見積り、他の才入についても出来得るかぎりの歳入を補足し確保に努めた結果、歳入合計七億二千六百六十六万六千円となり、三六・三％の増加になりました。以下これら予算に基づく具体的施策の概要を申し上げ

ことしは
こんな事業を

まず事務の能率を向上させ簡素化を図るための事務改善事業は着々とその実績をあげ、本年四月より伝票会計制度を採用し、財務会計事務の能率化をはかり指定金融機関制度を採用、事務合理化を行いました。財産管理面では市有林の植林下草刈を行い、また現庁舎の増築を計画し、市民サービスと能率向上に資する予定であります。

市民会館建設費に六千七百七十五万五千円を計上

市民待望の市民会館は、元高萩税務署跡敷地を払下げて鉄筋コンクリート一部

衛生組合へ一千五百三十万七千円を繰出し、環境衛生面の充実へ
高萩市、十王町衛生組合へ一千五百三十万七千円を繰出し、し尿処理ゴミ収集事業、伝染病治療関係の業務を円滑に行いたい。なおと場組合に百五十二万六千

円を繰出し、事業開始まで特別会計に計上し、運営を続けて行きたいと思ひます。高萩靈園建設についても二百三十五区画の墓地を建設し市民福祉の向上に努めてゆきたいと思ひます。

秋山保育所を開設
民生費については、生活扶助費が大部分で前年度より十三%引上げられ物価上昇に対処したのであります。保育所事業は本年度新たに秋山保育所を開設し、私立二か所もあわせて委託事業として実施するので要保育幼児の入所事情が多いに緩和されると思ひます。

道路の改修や舗装工事を促進
土木事業は、失業対策事業計画とともに、昨年に引き続き駅東地区の溝溝工事二千メートルを実施して行く考えであります。又本年度は舗装工事にも手を伸ばし、駅東広場、松岡小通学路、高萩小通学路、高萩高通学路、安良川、島名線、都市計画街路などを実施し、市民の便宜を図りたいと思ひます。なお中戸川地区に常備人夫一名を配置し、道路補修にも力を入れて行きたいと思ひます。橋梁補修工事も三橋を行ない、その他和野線、中戸川線などを改修して行きたいと思ひます。住宅建設については本年度も二十戸を建設し、住宅



施政方針を説明する安村市長
後方は吉田議長

不足の緩和につとめたいと思ひます。

国、県事業については地元負担金として五百六十万円を計上し市内の道路の改修や舗装工事を促進し、防潮堤の促進など地域開発に努力して参ります。

草地改良事業九か所を実施、三か年継続事業で高田用水路を改修産業振興関係は、農業後継者対策費として五十一万三千円を計上し、労働力の確保、嫁ぎ金の解消に力を注ぎたいと思ひます。

畜産振興対策としては、草地改良事業九か所を実施し、堅石牧道改良事業もあわせて行ないます。又黒牛導入、肥育牛導入等の貸付金の利子補給として畜産振興に役立たしめ、山間地帯住民の生活水準の向上と、畜肉需要の供給源としての役割を大いに図って行きたいと思ひます。また米作の増産を図るため水稻集団栽培の計画を樹立し農地の改良には特に力を注ぎ、農道

水路の改修計画を樹て、ま田本年度国庫補助を受け高田用水路の改修を三か年継続事業で実施すべく本年度一千二百五十万五千円を計上したのであります。単県事業としては後谷外八か所を予算化したのであります。44年度より林業構造改善事業を実施するためその計画策定も計上されております。商工業振興については各種事業に助成し、商工業振興を助成して行きたいと考えます。

高萩小学校を改築、山手地区の完全給食を実施
文教関係においては、高萩小の老朽校舎の改築を始め、秋山中、君田中にそれぞれ技術室の新設を計画し施設の充実を図り、山手地区児童生徒の完全給食を実施し体位の向上を図るべく施設を改善し必要な機械器具の整備を図つたのであります。児童生徒の体位の向上とともに机、腰かけの整備を始め、学習環境の整備

のための校舎の修理を行ない、教育内容充実のために各種教材費の設備充実を計るべく予算化をいたしました。

明治百年記念事業を計画
社会教育面においては、スポーツ振興に意を用い文化協会の助成金を増額し、明治百年記念事業を行わせる等計画いたしました。青少年問題は青少年センターを中心とした不良化防止に意を用い、市史編さんについては前年同様五十万円を計上し、継続実施中の市史編さんの完成を計る考えです。

消防施設の充実へ前進
貯水溝一か所、消火栓五か所、自動車ポンプ一台の購入を計画し、特に常備消防署の内容充実を計るため無線機を新たに購入して災害現場と本部との連絡を密にして指揮統一を計りたい考えです。

ダム建設負担金四百六十六万三千元を計上
水道事業関係は国の予算が九千四百万円計上されましたので、これに対応した事業計画をいたしたのであります。即ち、ダム建設負担金に四百六十六万三千百を計上し、事業として浄水場工事、配水施設工事を実施に移す計画であります。

一般会計予算一覧表

入					出				
款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	構成比 %	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	構成比 %
1市税	232,693 ^{千円}	183,101 ^{千円}	49,592 ^{千円}	32.0	1議会費	15,318 ^{千円}	17,240 ^{千円}	△ 1,922 ^{千円}	2.1
2自動車取得税交付金	1	0	1	—	2総務費	153,581	82,720	70,861	21.1
3地方交付税	174,760	147,900	26,860	24.0	3民生費	153,308	133,628	19,680	21.1
4交通公社交付金	1	0	1	—	4紅土	46,004	37,189	8,815	6.3
5分担金及負担金	5,624	1,115	4,509	0.8	5労働費	38,861	34,903	3,958	5.4
6使用料及手数料	17,482	9,283	8,199	2.4	6農林水産業費	58,309	35,082	23,227	8.0
7国庫支出金	161,526	132,078	29,448	22.2	7商工業費	5,756	5,185	571	0.8
8県支出金	13,943	9,370	4,573	1.9	8土木費	63,456	56,432	7,024	8.7
9財産収入	26,380	1,765	24,615	3.6	9消防費	24,475	17,657	6,818	3.4
10寄附金	6,273	3,920	2,353	0.9	10教育費	130,091	81,564	48,527	17.9
11繰入金	1	200	△ 199	—	11災害復旧費	3,682	4,271	△ 589	0.5
12繰越金	3,417	1	3,416	0.6	12公債費	25,325	23,567	1,758	3.5
13諸収入	10,865	16,399	△ 5,534	1.5	13予備費	8,500	817	7,683	1.2
14市債	73,700	28,000	45,700	10.1	14繰越金	0	2,877	△ 2,877	—
歳入合計	726,666	533,132	193,534	100.0	歳出合計	726,666	533,132	193,534	100.0

水道事業の実施計画に着手 4月1日より水道課を新設

花貫川総合開発計画に基づき、調査中の花貫ダムが着工されますことは、先月号の市報でお知らせしました。この工事に並行して水道事業の建設工事に着手するため、四月一日から水道課が新設されました。

近時、家庭給水施設や水利用電気製品の普及から排水量が増大し、又海水等により地下水の汚染が目立ってきました。

昨年八月みなさんのご協力を得て、地下水二三八件の抽出検査を行いました。そのうち飲料不適と断定されたのが一四〇件の多くに達し、五九%の高率を示しております。

これを市街地地区について見ますと本町四丁目、春日町二丁目、高浜町二丁目

有明町三丁目
目の各一部
が飲料適であつて、それ以外の約

去る三月の市議会定例会において、高秋市指定金融機関として、株式会社常陽銀行を指定することに決定いたしました。

扱う金融機関（収納代理金融機関）として次の金融機関を指定しました。
○茨城相互銀行
○水戸信用金庫
○高秋市農業協同組合

4月指定金融 機関制度を採用

市民の皆さんが税等を納入しようとするときは、市役所の窓口及び常陽銀行のほかに、右の各金融機関でも納入することができるようになりましたので、今までは便利になつたわけです。

納得できない不
起訴は檢察審査
会へ
詐欺（さぎ）、おどし、交通事故などの被害をうけ訴えたが檢察官がその事件を裁判にかけない（これを不起訴処分といいます）どうもおかしい納得ができない。こんな不満をどこへ訴えたらよいのか、迷っている方はありませんか、そんなとき「檢察審査会」に相談して下さい。

檢察審査会は選挙人名簿から「くじ」で選ばれた十一人の民間代表（審査員）でなりたち檢察官が起訴すべき事件を不起訴にした場合これを改めさせるようにするのが主な仕事であります。

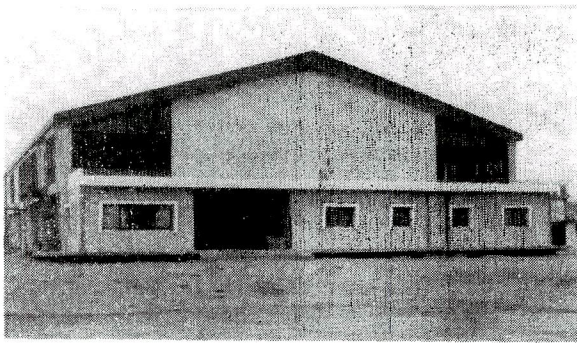
檢察官はたくさんの方を扱ううちには調べが十分でなかつたり判断を誤る場合も絶対はないとはいえないのです。

そのためにこうした制度があるわけです。

審査申立には一切費用はかかりません。電話や手紙でもよいのですから気軽に相談いたしましょう。

連絡先は

水戸市北見町水戸地方
裁判所構内
水戸審査会事務局
電話水戸(24)80二



高萩中屋内運動場が完成

昨年9月から始められた屋体建設は写真のようなすばらしい建物がこの程完成しました。総工事費備品等に約3,000万円が投入されました。

金銭の受取り

支払い方法が変りました

皆さんからお役所仕事等といわれておりますが、住民の皆さんの便利のために「正しく」「早く」「楽に」しようといういろいろ研究した結果四月一日より金銭の受取、支払方法が次のようになり変りました。しばらくの

その他水道についての問合せは水道課（電話二二五〇内線三〇番）へご連絡下さい。

なお収納事務の一部を取

記入した伝票を金銭と一緒に渡します。

2、納品された代金を指定金融機関（常陽銀行）の預金口座に振込む場合は市役所の窓口にお出でになる必要がなくなりました。現金で受取る時は今までと同じです。

くわしいことは市役所総務課、又は出納室でおたずね下さい。

青少年センターを設置 相談員五十名を委嘱

市においては、このたび青少年の健全育成と非行防止のため関係機関、団体及び民間有志が参加して少年の非行防止活動をより効果的に実践するための合同拠点として高萩市青少年センターを設置しました。

センターの主な活動は①街頭補導②相談③被害調査④専門機関への通告⑤学校職場に対する連絡⑥情報資料の整備等の活動が含まれます。

次の五〇名のかたが青少年相談員として委嘱されておりますので青少年問題が発生しましたら地域の相談員か又はセンター（市教育委員会）へご連絡下さい。

- 柴田 香（台高萩、駒木原）○柴田智男（本町南区）○征矢勉（本町北区）○北村勇太郎（大和町一、二丁目）○蛭田通（大和町三丁目）○福田威（春日町）○鈴木義晴（安良川東部）○宇佐美忠（安良川西部）○鈴木保範（石滝）○齊藤隆（高萩炭鉱）○宮田 重則（北方秋山中上）○坂本富哉（秋山下、秋山炭鉱）○大高通幹（島名中下）○根本昇（島名上竹内坂佐久保）○平山俊郎（向洋）○鈴木

朝夫（東本町肥前町）○須田勝好（有明町一、三丁目）○仲田卓（高浜町一、二丁目、有明町二丁目）○谷地功一（高浜町三丁目）○青山正（高戸、石河町）○根本千代（上手綱南組）○矢吹伸行（上手綱北組）○神代平（上手綱下組）○篠原 新一郎（下手綱上宿）○小野正道（赤浜）○鈴木広美（上君田）○松本 基（下君田、若栗、○鈴木義一（横川）

○佐川好男（大能）○菊地茂明（中戸川）○神長 啓（高萩小学区）○大内喜代司（秋山小学区）○沼田富美男（松岡小学区）○櫻村実（東小学区）○大越清司（上君田小学区）○北村英次郎

（下君田小学区）○小川芳正（横川小学区）○根本茂（高萩中学区）○藤井孝（秋山中学区）○山崎孝典（松岡中学区）○鈴木勝一（君田中学区）○清原久代（高萩高）○飯塚晴美（高萩工

戦没者援護法により、昭和40年4月1日制定された特別弔慰金の請求手続が昭和43年5月31日をもつて一部に請求権がなくなりますので、次に該当される戦没者の遺族の方は福祉事務所社会係へ至急請求手続をされるようお知らせします。

請求出来る遺族の範囲
一、昭和16年12月8日以後死亡した軍人、軍属の遺

族で、昭和40年4月1日現在本人又は、他の遺族が遺族年金、公務扶助料等を受給していない次に述べる遺族

①昭和40年4月1日までに弔慰金を受けた遺族。ただし配偶者の場合は、印姓を改めない婚姻をしたことにより弔慰金を受けたがその当時、子、父、母、兄弟、姉妹のいた

者
②弔慰金を受けた後、昭和40年4月1日以前に遺族以外の者と婚姻した者を除く

③昭和40年4月1日において弔慰金を受けた遺族が死亡している場合に戦没者に子がいる時はその子供
④昭和40年4月1日において弔慰金を受けた遺族が死亡している場合に戦没者に子がいない時は、父母、孫、祖父母、兄弟、姉妹の順序たる先順位者、ただし戦没者の死亡当時戦没者と生計のあつた者に限ります。

高萩市は担当区域を表します。
全域担当者
細金次男、高野忠信、神長啓二、矢代正史、作山南雄、時崎行男、矢代利男

人権相談所を開設
金銭貸借、借地、境界、農地問題、相続、扶養、結婚、その他、人権に関する問題、等すべてにおいて人権を侵害されてお困りの方は、ご相談にお出下さい。

人権擁護委員、法務局の専門の方がご相談に応じてくれます。秘密は絶対に守ります。お気軽にお出下さい。

とき 5月7日（火）
午前10時より午後三時まで
高萩市役所

現代はまさに大衆消費の時代といわれ、新しい消費財がつぎつぎとわたしたちの生活に送りこまれてきます。

大量生産、大量販売がひきおこす販売競争は、実質的には内容に変わりがなく、かわらず目先をかえてたゞ購買欲をそそろうとして、ゆきすぎた虚偽、誇大な表示、広告、はては観光地によくみられる上げ底、額縁、過大包装などの量目不足など消費者の目をまどわします。

「上手な買物運動」を促進次のような「買い物十か条」をつくりました。ぜひ守つていきましよう。

主 催 高萩市人権擁護
委員協議会
お互いに人権を尊重し明るい社会をつくりましよう。

日赤募金にご協力ください
赤十字が一年に一回、皆さんにご協力をいただいております「日赤募金運動」が五月一日から三十一日まで全国いっせに行われます。当市の目標額四十八万円達成にみなさんのご協力をお願いします。

1、買いものは計画をたてて買いましよう。
2、商品の品質、価格、有効性をよく研究して買いましよう。
3、品質、価格が正しく表示してある店で買いましよう。
4、食料品は、時期を選んで買いましよう。
5、正しい量目に注意しましよう。
6、美しい包装にまどわされないようにしましよう。
7、現金買いをするように努めましよう。
8、買いものは、一人で行くようにしましよう。
9、規格品のラベルのある品物を選びましよう。
10、商品の誇大広告、宣伝に注意しましよう。

買いもの10か条

買いもの10か条